

帝国データバンク宮崎支店の

イチオシ!

宮崎発のコロナ対策商品で、
安心・安全な日常生活を取り戻す!

レッドテック株式会社

令和2年からの3年間は新型コロナウイルス感染症やそれに伴う社会的影響に生産活動、消費活動ともに大きく影響を受けた。国による行動制限の緩和が進みつつあるものの、高齢者や持病を抱える人などは屋内での不特定多数との接触を避けるなど、我慢の日々を強いられている。

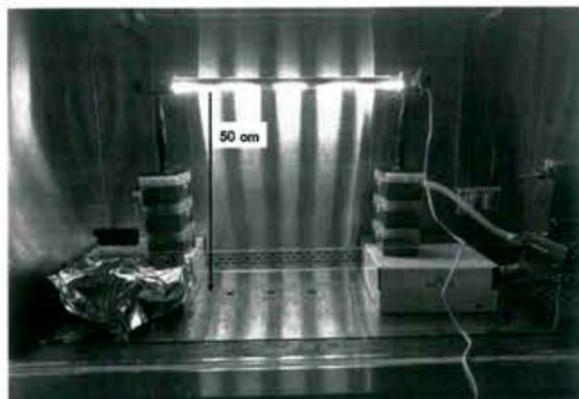
レッドテック(株)(宮崎市佐土原町下田島20113-9、代表・廣田 和彦氏)は、日常生活への安心・安全を取り戻すための手段の一つとして、新型コロナウイルスを不活性化できる紫外線(UV-A)LED「HIMUKA UV」を企画・開発、宮崎県内を中心に販売開始している。

当社は、レッド(LED、発光ダイオード)テック(Technology(技術))を掛け合わせた商号が示すとおり、LED照明をはじめとして、「ヒトと環境に優しい」商材を取り扱ってきた。当社の関係会社が立ち飲み居酒屋をオープンするにあたり、

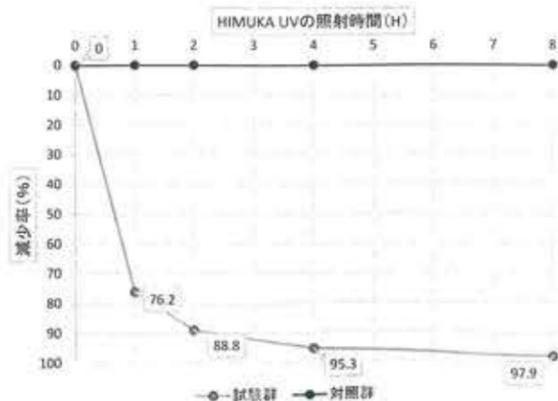
コロナ禍でも安心安全な環境で食事ができる空間作りに自社商品を活かせないかと考え、製造仕入れ元に製造を依頼、HIMUKA UVを商品化した。

UV-Aとは

紫外線は波長の長さによってA波、B波、C波に分けられる。C波はオゾン層に阻まれ自然界には到達していないものの、殺菌作用が強いことから空気清浄機や空間除菌装置などに採用されている。B波は皮膚ガンやシミの原因になると考えられているものの、オゾン層や上空の雲により地上に到達する量は軽減されている。当社が採用した紫外線UV-Aは、シワやシミの原因になると考えられてはいるものの、日常生活のなかでは日傘や日焼け止めクリームを使用することで対策をすることができ、肌に対する影響も防ぐことができるものだ。加えて皮膚や眼球に対する光の危険性を



宮崎大学での試験実施状況と新型コロナウイルス不活性化に関するグラフ



評価する国際規格(IEC62471)のなかでもより安全な「免除グループ」の評価を得ている。

実証実験による効果

2022年の9月には宮崎大学にて新型コロナウイルスの不活性化試験を実施、HIMUKA UVを1時間照射したあとの減少率は76.2%、8時間照射した後の減少率は約98%まで高まったことが確認された。加えて、広東省の微生物研究所での実証実験では黄色ブドウ球菌や大腸菌などに対しても殺菌効果があることが確認された。これにより、新規性や利用効果が高い製品としての活用が見込まれるとして、令和4年11月には宮崎県トライアル購入事業者としての認定を受けた。



宮崎県トライアル購入事業者認定

導入実績や新製品

当社の販売代理店を通し、県内での大手医療機関や介護施設の会議室や待合室など、人の出入りが多い空間での導入が進んでいるほか、今後は不特定多数が行き交いするコンビニエンスストアやマンションのロビー、遊技場などに加えて、子どもが通う学習塾や予備校などへ積極的に提案していく方針としている。

また、鳥インフルエンザや豚熱ウイルス対策と



JA日向 福祉センター

しての効果も期待できることから、製造元と協力し、LEDと紫外線の電源を切り替えることで、夜間はUV-Aだけを照射することの出来るデュアル電源タイプ製品も開発・販売していくとしている。

さらに経費負担を最小限に抑制できるよう、令和5年3月からはリース契約でも導入が出来るようになる。「蛍光灯の消費電力に比べ、約40%も削減が見込めることから、昨今の電気代高騰に頭を悩ませている経営者や一般家庭のお役に立てれば」と廣田社長は話す。

「宮崎発の商品として全国に展開していけるよう「HIMUKA UV」の名称を採用した」と語る廣田社長は、販売代理店だけでなく、エンドユーザーにも商品の良さを伝えていけるよう、全国を飛び回る忙しい日々を送っている。

企・業・概・要

商号：レッドテック株式会社
TDB企業コード：966020311
住所：宮崎市佐土原町下田島20113-9
代表：廣田 和彦氏
資本金：1,500千円
電話：0985-69-6703
設立：平成22年4月
HP：https://www.led-tech.jp/